システム全体に共通で関係する各種設定を行います。

■ 導入設定・規定値設定

設定方法：

画面起動時は、「導入設定・規定値設定」が表示された状態となっています。
（上部ボタンで会計連動設定との切り替えができます）

必要箇所を直接修正し、「更新」ボタン押下で設定更新となります。

「取消」ボタン押下すると、更新せずに入力内容がリセット表示されます。
「終了」ボタン押下すると、更新せずに画面を閉じます。

各項目説明：

項目名	必要時設定	通常は設定不要	説明 （下線箇所は選択値の初期設定値です）
導入開始日		●	ふくろう販売の本番開始日を年月日指定します。通常は導入時に設定されていますので、特に指定する必要がありません。
在庫開始日	●		在庫管理する全商品の在庫開始日を設定します。この日以降のデータが在庫で集計されます。
決算月日		●	会社の決算月日です。mmdd形式で指定してください。（日部分は1～27,末日=99で指定してください）。 導入時設定済ですので、通常は設定変更する必要がありません。
入力可能年月日自	●		受注発注伝票以外で、これ以降の日付の伝票のみ登録を可とする年月日を指定します。誤登録を防ぐために使用します
入力可能年月日至	●		受注発注伝票以外で、これ以前の日付の伝票のみ登録を可とする年月日を指定します。誤登録を防ぐために使用します
受発注入力可能年月日自	●		受注発注伝票で、これ以降の日付の伝票のみ登録を可とする年月日を指定します。誤登録を防ぐために使用します。
受発注入力可能年月日至	●		受注発注伝票で、これ以前の日付の伝票のみ登録を可とする年月日を指定します。誤登録を防ぐために使用します。
税算出法	●		会計連動している場合に会計に流れる消費税の単位を、 一括税（締切時税計算）/調整税（明細毎税計算） から選択します。

Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.

各項目説明:

項目名	必要時設定	通常は設定不要	説明 （下線箇所は選択値の初期設定値です）
標準課税売上ｺｰﾄﾞ		●	商品登録で初期表示される課税区分(売上)の初期値を課税区分リストから選択します。通常は課税売上で設定されていますので設定不要です。
標準課税仕入ｺｰﾄﾞ		●	商品登録で初期表示される課税区分(仕入)の初期値を課税区分リストから選択します。通常は課税仕入で設定されていますので、設定不要です。
伝票初期表示担当者	●		伝票新規登録時の営業担当者初期値を、 マスター設定担当者/ログイン担当者 から採用したい方選択します。
得意先別商品単価	●		受注、売上で使用する得意先別商品単価を、得意先別商品単価を使用する/使用しない から選択します。
仕入先別商品単価	●		発注、仕入で使用する得意先別商品単価を、仕入先別商品単価を使用する/使用しない から選択します。
締切と同時に確定する	●		請求締切処理の実行と同時に請求確定するかどうかの確認メッセージ表示を、 する/しない から指定します。
原価割れﾁｪｯｸをする	●		受注、売上登録時にに原価割れﾁｪｯｸをするかどうかを、 しない/警告/エラー から選択します。 エラー選択だと、金額より原価が多い場合は伝票更新ができません。
在庫ﾁｪｯｸをする	●		受注出荷、売上・入出庫更新時に営業在庫数が最低在庫を下回る、または最大在庫を上回るﾁｪｯｸするかどうかを、 しない/警告/エラー から選択します。エラー選択だと、条件満たす場合は伝票更新ができません。
入金同時消込する	●		入金登録時に自動的に個別入金消込画面を表示するかどうかを、 する/しない から選択します。 「しない」 とすると、元帳に消込情報も表示されなくなります。
支払同時消込する	●		支払登録時に自動的に個別支払消込画面を表示するかどうかを、 する/しない から選択します。 「しない」 とすると、元帳に消込情報も表示されなくなります。
原単価を発注・仕入単価にする	●		受注原単価、売上原単価を発注単価や仕入単価として表示するかを指定します。
仕入入力で発注No入力必須		●	仕入入力で発注Noを必須入力にするかを指定します。
一括税伝票の修正・削除する	●		「する」にすると売上入力、仕入入力で請求時一括税・支払一括税の伝票を修正・削除ができます。
仕入で入荷区分を自動変更	●		発注→仕入で分納があり、仕入数量変更時に全数を一部に自動変更するかを指定します。
受注入力で見積原単価を引き継ぐ	●		受注入力で見積原単価を引き継ぎます。
出荷時の売上計上日	●		出荷時に売上伝票を作成する場合に売上計上日となる日付を設定します。
検収入力で整備売上を同時計上する	●		検収入力時に同時に整備売上・売上データを作成するかを設定します。
検収で整備済初期値「引取数 - 滅損数」	●		検収入力で整備済数の初期値を「引取数 - 滅損数」とします。
検収日の初期値を空白とする	●		検収日の初期値を空白とする場合は「する」、本日日付を初期表示する場合は「いいえ」を指定します。
支払済伝票の修正	●		支払締切後、その締切期間内の仕入、支払データの修正を許可、 する/しない から選択します。
入力画面のマスタ参照コード初期設定	●		入力画面のマスタ参照時に入力中のコードを検索文字に初期設定し、そのコードで「始まる」検索を初期表示、 する/しない から選択します。
検索画面の事業所初期表示	●		各検索画面の事業所絞込み条件の初期値を 絞込みなし/ログイン担当者の事業所 から選択します。
受注、売上入力の商品検索	●		受注、売上入力の商品検索の絞込み初期表示を、 絞り込みなし/事業所で絞込み/得意先で絞り込み から選択します。
伝票検索画面、即検索実行	●		伝票検索画面の初期表示時に検索実行 する/しないを指定します
マスタ検索表示件数	●		マスタ検索画面の一覧表示件数を指定します。0に指定すると全て表示します。
伝票検索表示件数	●		伝票検索画面の一覧表示件数を指定します。0に指定すると全て表示します。
表示設定を担当者別に設定	●		入力画面の表示項目設定を担当者別に設定するか、しないかを設定します。

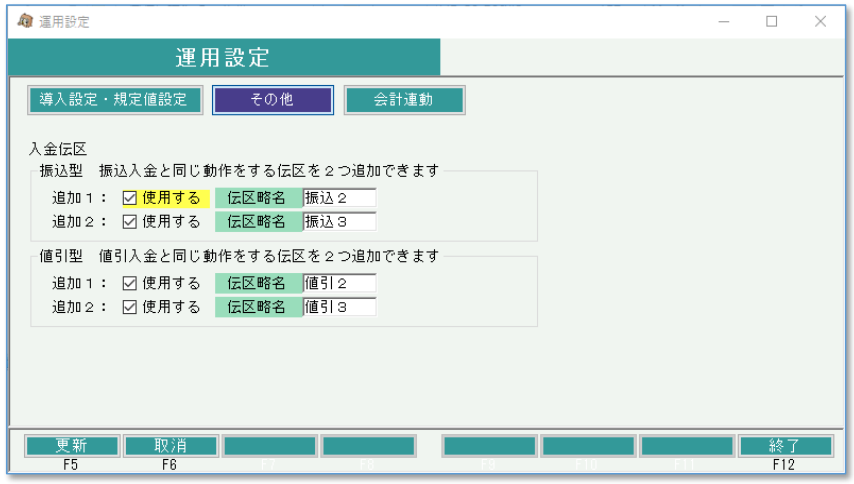
Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.

各項目説明:

項目名	必要時設定	通常は設定不要	説明 （下線箇所は選択値の初期設定値です）
FB入金データフォーマット	●		FB入金データのフォーマットを選択します
FB入金請求先引当方法	●		FB入金データから請求先を引当てる方法を選択します
FB入金振込料自動計上	●		「する」を設定している場合「要回収額 － 振込額」を当方負担振込料に設定します。
FB入金振込料下限額	●		「FB入金振込料自動計上」が「する」の場合に振込料と判断する差額下限額を指定します。
FB入金振込料上限額	●		「FB入金振込料自動計上」が「する」の場合に振込料と判断する差額上限額を指定します。
単価の小数以下表示桁	●		伝票入力画面やマスタ画面の単価の小数以下表示桁数を指定します（0～4）
数量の小数以下表示桁	●		伝票入力画面やマスタ画面の数量の小数以下表示桁数を指定します（0～4）
重量の小数以下表示桁	●		伝票入力画面やマスタ画面の重量の小数以下表示桁数を指定します（0～4）
単品管理番号タイトル	●		単品管理商品のタイトル（管理番号）のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品画像フォルダ	●		商品の画像指定で使用するﾌｫﾙﾀﾞを絶対パスで指定します。パスは全クライアントから共通で参照できるパスとしてください。
日割単価端数計算方法	●		レンタル種別が「月極日割」の月数÷30で日割単価計算する際の端数処理する方法を 単価算出時/金額算出時 から選択します。
保証日数の登録先	●		保証日数の登録先を指定します。（得意先、商品）
保証請求区分の初期値	●		得意先マスタ登録時の保証請求区分の初期値を指定します。（入庫時、出庫時、不要）
得意先区分名１	●		得意先区分1のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
得意先区分名２	●		得意先区分2のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
得意先区分名３	●		得意先区分3のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
得意先区分名４	●		得意先区分4のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
得意先区分名５	●		得意先区分5のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
仕入先区分名１	●		仕入先区分1のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
仕入先区分名２	●		仕入先区分2のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
仕入先区分名３	●		仕入先区分3のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
仕入先区分名４	●		仕入先区分4のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
仕入先区分名５	●		仕入先区分5のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品区分名１	●		商品区分1のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品区分名２	●		商品区分2のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品区分名３	●		商品区分3のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品区分名４	●		商品区分4のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品区分名５	●		商品区分5のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品分類名１	●		商品分類1のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品分類名２	●		商品分類2のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
商品分類名３	●		商品分類3のタイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
社内整備1タイトル	●		検収入力時の社内整備1の整備項目タイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
社内整備2タイトル	●		検収入力時の社内整備2の整備項目タイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。
社内整備3タイトル	●		検収入力時の社内整備3の整備項目タイトルを変更できます。変更すると関連する画面や帳票のタイトルが切り替わります。

Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.

■ その他

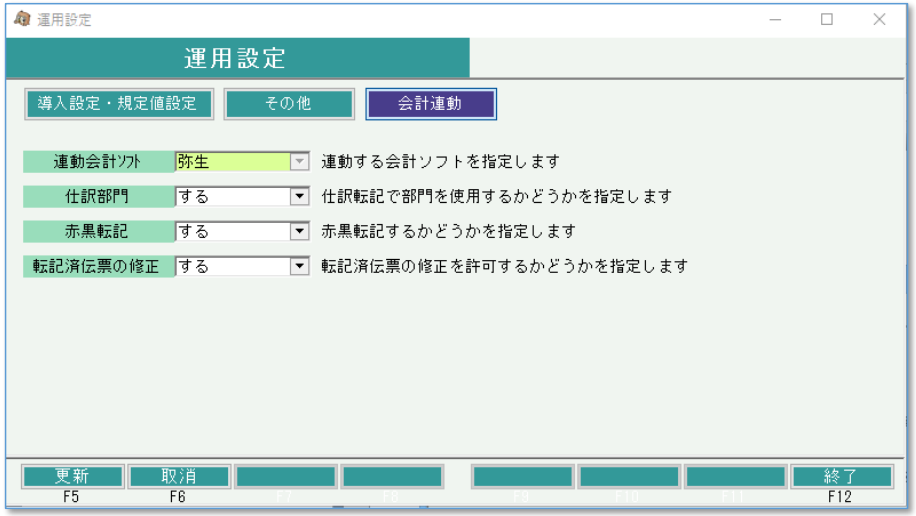


項目名称	説明
入金伝区 振込型追加1、 振込型追加2 値引型追加1、 値引型追加2	使用するチェックをONにすると、入金入力で利用できる伝区を増やすことができます。 伝区略名には任意の文字　全角3文字（半角6文字） を指定できます。 入金入力で 振込型の伝区は、入金口座、入金額が指定できます。 値引型の伝区は、入金額が指定できます。（内部的に入金額で内税計算され、税が算出されます）

Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.

■ 会計連動設定

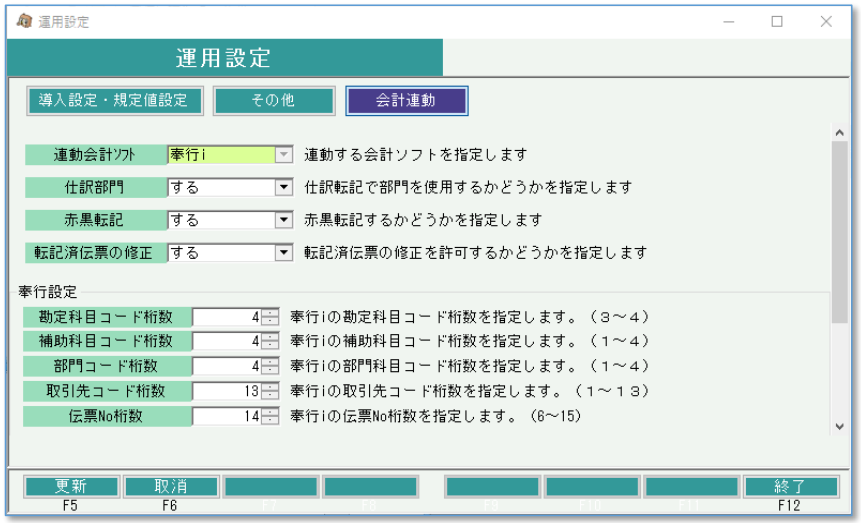
1）「弥生会計」連動で導入されている場合



項目名称	説明
連動会計ソフト	「弥生」固定となります。
仕訳部門	会計連動を行う場合、部門を使用するかどうか選択できます。 「する」にした場合は、部課マスタにて「弥生補助」を 指定できるようになり、会計側の部門がマスタに指定できるようになります。
赤黒転記	会計ソフトへの仕訳連動を使用している場合、伝票修正、削除時に 赤伝黒伝仕訳（修正仕訳）作成を行うかどうかを選択します。 ※すでに登録されている伝票が存在する場合、変更はできません。
転記済み伝票の修正	会計ソフトへの仕訳連動を使用している場合、転記済みの伝票の 修正を認めるか認めないかを選択します。
基本料の科目設定	基本料の仕訳科目をレンタルとは別の設定にする/しないを指定します。 「しない」場合はレンタル行と同じ科目が採用されます。 「する」場合は基本料の行の科目が採用されます。 レンタル行も基本料も科目の設定は商品種別登録で行います。

Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.

2）「勘定奉行i8」、「大蔵大臣」連動で導入している場合



仕訳部門～基本料の科目設定　は前ページ（弥生連動のマニュアル）をご覧ください。

項目名称	説明
連動会計ソフト	「奉行i」または「大蔵大臣」固定となります。
勘定科目コード桁数 補助科目コード桁数 部門コード桁数 取引先コード桁数 伝票No桁数	勘定奉行側 で設定している各項目の桁数を設定します。

※「大蔵大臣」で導入されている場合、担当SEまでご確認ください。

Copyright(c) ASTEM Co. , Ltd. All rights reserved.